



エンカレ通信

心齋橋版



en+courage

企業見学



A社

1月22日、A株式会社様に企業見学へ行かせていただきました。法定雇用率にこだわらず、多様な人材が活き活きと働いている企業グループというビジョン実現のために取り組んでいる様子を見ることが出来ました。印象に残ったのは作業のミスを減らすために、社員から新しい工夫を提案し、それが採用されていることで、働いている人が自ら考え、それが受け入れられている企業風土を感じることが出来ました。

(利用者A)



実習報告

B社

この度、私は、B社へ職場実習に行きました。最初私は「支援者としてどうあるべきか」を考えていたのですが、実習の担当者から、こどもたちと信頼関係を築く上で、「いかにこどもたちと対等に遊び相手と成れるか」が大切だと教わりました。今回の実習を通じて思ったことはスタッフ側が(将来の事も含めて)こどもたちのことを大切に考えていると感じました。私もそのような視点で働きたいと強く思いました。

(利用者B)

C社

私は大阪市の印刷・HP制作会社C社様に1週間実習に行かせていただきました。職種はコーダーというもので、デザイナーが設計したホームページをパソコンで見られるように入力するお仕事です。休憩や水分が自分のタイミングで取れ、周囲の人との会話から実習生へのお心遣いが伝わってくることで、働きやすく感じました。私自身も働きやすい会社を探すだけでなく、そこに合うスキルを身に付けて挑戦したいです。

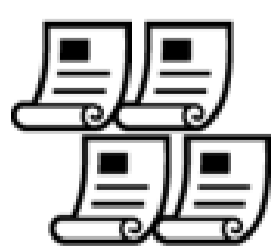
(利用者C)

ライフスキル講座「金銭感覚」



家計簿のススメ

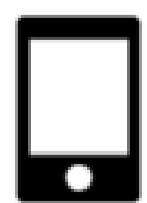
- 1ヶ月の支出は、家計簿をつけてみると良くわかります。
- 家計簿をつける方法は、いろいろあります。



レシートを取っておく



ノートにメモする
記録をつける



スマホのアプリ



PCで記録

例)

日付	内容	収入	支出	残高
6/1	先月の繰越し	1,500		1,500
6/1	小遣い	20,000		21,500
6/2	昼食		500	21,000
6/3	カラオケ		1,000	20,000

- * 「何に」「いくら使ったか」を記録しておくだけでもOK!
- * できるだけこまめに記録しておくことで計画的にやりくりできる

この講座を受け、私は浪費的なギリギリタイプであるとわかりました。例えば、私は以前今まで稼いだお金の大半を使い、高額なものを購入しようとしていましたが、親に猛反対を食らい結局購入しませんでした。今思うと購入せずよかったと思います。そして現在、私が浪費するくせをやめるために心がけていることは、スマートフォンのアプリで、買った物の値段などを入力することです。それをするにより、以前よりも無駄遣いが減ったのではないかと思います。

(利用者D)

ソーシャルクラブ

ひなまつり



【サーカス】

私はサーカスに行きました。サーカスでは、空中浮遊や大車輪、火吹きや空中ブランコ、バイク&カースタント等がありました。

バイク&カースタントは私たちの座っていた席からは見えづらかったです。また、当日はとても寒かったので、火吹きの際にはとても暖かく感じました。また同じような機会があればひざ掛けなどを用意していきたいと思います。
(利用者E)



【スポッチャ】

私たちの班はラウンドワン千日前店のスポッチャに行きました。バッティングでは全員が積極的に参加し、ボールに当てている方もいて、とてもリフレッシュ出来ました。

昼食では精肉店直営の洋食店でビフカツなどを堪能し、その後、スポッチャに戻り、ビリヤード・ダーツなどをして、参加者同士でいい思い出を作ることが出来ました。
(利用者F)



【ジブリ】

私はあべのハルカス美術館のジブリ立体建造物展に行ってきました。ジブリの作品は好きでいろいろな作品を見て来たのですごく興味があったので、今回ソーシャルクラブで行けてとても嬉しかったです。

実際に行くと千と千尋の屋台や油屋、トトロのさつきとメイの家などが再現されていて映画の中に引き込まれるような世界が広がっていました。特に感動したのがハイジのアルプスのまちがあり実際に汽車が走っていてとても驚きました。
(利用者G)



【ラーメン博物館】

1月26日にカップヌードルミュージアム（午前・屋内）&五月山動物園（午後・屋外）に行きました。カップヌードル作りや動物と触れ合いました。当日は非常に寒く、動物園到着時から降雪し始め、出発時には吹雪でした。午後はずっと屋外だったので寒さで感覚が無くなったと同時に服にも雪が薄っすらと積もっていました。雪の中のソーシャルクラブもいい思い出です。
(利用者H)

【ご家族の皆様へ】

この冬は、オリンピックで活躍している選手に勇気づけられました。そして、選手だけでなく、応援している人たちの存在にも気づかされました。家族、コーチ、所属先のサポートがなければ、オリンピックに出場をすることができなかつたのかもしれない。

立場は違えど、周囲のサポートが必要なことはエンカレッジの利用者も同じです。利用者の頑張りだけでなく、家族、支援者、企業などのサポートがあって、素晴らしい結果が訪れるのだと思います。

想いを一つに、皆さんの就職に向けて頑張っていきましょう。

(所長 東良太郎)

【編集後記】

エンカレッジ通信をご愛読いただきありがとうございます。

世間は平昌オリンピックの話題でいっぱいですね。中でも羽生選手の2大会連続金メダルや小平選手のスピードスケートの日本人初の金メダルと、日々嬉しいニュースが届けられています。このような選手たちの活躍を励みに私も頑張っていこうと思います。皆様もそれぞれの目標に向かって日々頑張っていきましょう。

(利用者I)

【利用状況】

全体 19人
(内訳)
男性 12人
女性 7人

【就職実績】

15人

【3月の予定】

3月13日(火) 企業見学

3月23日(金) ソーシャルクラブ

発達障害のある方の就職活動を応援する

働くチカラWEB

<http://hataraku-chikara.jp/>

エンカレッジ心斎橋のブログ

「就労移行の日々」も

ぜひご覧ください!



1:35 / 3:40

